

2020年度みじん子賞を受賞して

高槻市立第六中学校自然観察同好会

この度活動を評価していただきありがとうございます。
このような権威ある賞をいただき、生徒一同大変喜んで
おります。

1. はじめに

本校は琵琶湖と大阪湾を結ぶ瀬田川、桂川、淀川のほ
ぼ中央、淀川の中流域にあります。校区は淀川、芥川も
近く、多くの水路や松尾川が流れています。河川や水路
の水は濁り、ペットボトルなどゴミも多く捨てられてい
ます。また生活に必要な水道水が、きたないイメージの
淀川の水から作られていることを知っている生徒はあま
りいません。同好会は、淀川や芥川の自然を自転車を使
って観察し、清掃活動や外来生物の除去など自然や川を
守る活動に参加し、自然の大切さを学び、伝えていくこ
とを目標にして6年前に創部しました。

2. 活動の概要

(1) 水生生物調査会参加

淀川・木津川・桂川・宇治川での水質調査

(2) 淀川・芥川・校区観察

①水質検査：パックテストや機器を利用（NH₄、PO₄、
COD、NO₂、PH、DO、Cl、硬度、伝導度、透視度）

②生物調査（水生生物、野鳥、ハグロトンボ）

③大気汚染調査（二酸化窒素）

④ワンド、葦原、干潟観察

⑤河川事務所・河川レンジャーの活動参加

- ・クリーン作戦：ワンド・河川公園・河岸の清掃
- ・外来魚除去：ワンド（城北、唐崎、三島江）
- ・外来植物除去：大山崎（桂川）、三島江（淀川）
- ・ワンド観察会：楠葉、唐崎、三島江、城北
- ・河川公園での行事：枚方、守口、摂津、大阪市

(3) 琵琶湖ルールキッズ参加

琵琶湖での外来魚除去

(4) 資料館等の見学

淀川資料館、高槻市自然博物館、大阪市立自然史博物
館、琵琶湖博物館、アクア琵琶、生物多様性センター、
京都水族館など

(5) 校区での活動

防災マップ作成、校区フェスティバルへ出店

パックテストや機器を使つての水質検査や、水生生物
による水質調査を通して水のきれいさを実感できました。

淀川のワンド、葦原、干潟は生物の重要な生息場所です。
しかし外来魚や外来植物の侵入がみられます。外来種を
中心とした雑草の繁茂や伐採したヤナギの再樹林化、ヨ
シの生育などが大きな問題になっています。森のホタル
と呼ばれる「ヒメボタル」が生息するなど、自然が豊かな
地域もあり、竹林伐採整備が必要です。また、河川を
実際に観察し、ゴミの多さにも気づきました。

3. 活動の評価

水質調査や外来生物除去活動、清掃活動に参加して、
身近な水に関心を持ち、水を大切にする気持ちを持つよ
うになりました。体験することで知識や観察技法が向上
しました。環境に対する意識が高まったと思います。地
域でも環境について発信するなど目的意識をもって活動
できました。また多様な人と交流できたことで社会性や
マナーの向上にもつながりました。

4. おわりに

年間を通して自転車で移動しながらの活動は非常に有
意義でした。この1年は新型コロナウイルスの影響で参加
型の活動はほとんどできませんでした。今年から主体的
に活動する場を広げていきます。これからも琵琶湖・淀
川がより身近な場所になるよう、調査・研究を継続し、実
際にできることを増やし活動を充実させたいと思います。



写真 清掃（左上）、外来植物除去（右上）、竹林伐採（左下）